

自 平成八年四月二十二日
至 平成八年四月二十二日

平成八年第四回

階上町議会臨時会会議録

階上町議会

平成 八年 第四回 階上町議会△△（臨時△△）△△議事録 第一号

招集年月日	平成八年四月二十二日											
招集の場所	階上町議会議場											
開閉会日時 及び宣告	開 会	平成八年四月二十二日 午前十一時〇〇分					議長	前田常男				
閉 会	平成八年四月二十二日 午前十一時二十四分					議長	前田常男					
議席 凡例 ○出席 △欠席 ×不応招 ○公務欠席	一	佐京 登	〇	二	畑中 弘實	〇	三	大前 典男	〇	四	川上太榮助	〇
五	桑原 一夫	〇	六	木村 勝彦	〇	七	嶋守 瑞穂	〇	八	阿部 敏秋	〇	〇
九	浜谷 豊美	〇	十	平戸 茂雄	〇	十一	松倉 正美	〇	十二	巽 静子	〇	〇
十三	荒道 鶴造	〇	十四	大下 義雄	〇	十五	田端 清	〇	十六	山田 昭治	〇	〇
十七	荒谷 剛生	〇	十八	前田 常男	〇							
十七	番 荒谷 剛生											
會議録署名議員	十七											
職務のため議場に出 席した者の職氏名	議事 局長	高橋 信一					総務課 課長補佐	中村 豊志				
地方自治法第二百一 一条の規定により説 明のため議場に出席 した者の職氏名	町長	正部 家佑					助役	収入役 中田 文夫				
	総務課長	浜谷 政巳					企画課長	上沢 寿勝				
	町民課長	工藤 靖夫					保健課長	三上 孝八				
	建設課長	高階 繁雄					学務課長					
	水産商工課長						中央保育所長	小沢 勝				
	代表監査委員						農委事務局長	給食所の所長				
	診療所事務長						企画課長補佐	沢田 敏男				

議 事 日 程	別紙のとおり
会議に付した事件	別紙のとおり
開会・議長	△△議事の収束
開議・議長	ただいまの出席議員は十八名であります。
日程第一 会議録署名議員の指名・議長	定足数に達しておりますので、これより平成八年第四回階上町議会臨時会を開会いたします。
日程第二 会期の決定・議長	直ちに本日の会議を開きます。
日程第三 提案理由説明・議長	本日の議事日程は、あらかじめお手許に配布したとおりであります。
町長・正部家佑介君	日程第一、会議録署名議員の指名を行います。
	会議録署名議員は、会議規則第百九条の規定により議長において十七番 荒谷 剛生 君、
	一番 佐 京 登 君、西君を指名いたします。
	日程第二、会期決定の件を議題といたします。
	おはかりいたします。
	本臨時会の会期は、本日一日間といたしたいと思います。
	これにご異議ありませんか。
	（異議なしの声あり）
	ご異議なしと認めます。
	よって会期は、一日間と決しました。
	提出者から提案理由の説明を求めます。
	階上町長 正部家佑介君
	平成八年第四回階上町議会臨時会を開催するにあたり、議員各位には、ご多忙のところご出席いただ

き、誠にありがとうございます。

それでは、本臨時会に提案しました議案の概要につきまして、ご説明申し上げ審議の参考に供したいと思います。

議案第一号 専決処分事項について承認を求める件についてご説明申し上げます。

本案は、地方税法の一部改正に伴う町税条例の改正が必要となったため提案するものであります。

議案第二号 専決処分事項について承認を求める件についてご説明申し上げます。

本案は、充実した工業等の導入を図り就業することを促進するため提案するものであります。

議案第三号 専決処分事項について承認を求める件についてご説明申し上げます。

本案は、納期の期別を四回から六回にし、税額負担の緩和を図るとともに、地方税法の一部改正に伴い、町国民健康保険税条例の改正が必要となったため提案するものであります。

議案第四号 専決処分事項について承認を求める件についてご説明申し上げます。

本案は、平成七年度階上町一般会計補正予算第八号であります。

既定の額に歳入歳出それぞれ五千四百七十八万円を追加し、歳入歳出それぞれ五十九億七千二百七十七千円としたものであります。

これは、平成七年度歳入歳出予算の最終見込額を専決処分したものであります。

それでは、第一表の歳入から主なものについて順次ご説明申し上げます。

地方譲与税 千八百七十九万七千円、利子割交付金 二百三十万一千円、ゴルフ場利用税交付金 二百九十二万五千円、自動車取得税交付金 二千五百二十九万九千円、地方交付税 一千二百二十六万八千円等を追加し、一方、町税 五百三十七万五千円、県支出金 七十三万七千円等を、減額したものであります。

歳出については、各事業に係る補助金等の確定による増減並びに各款にわたって精査したところ、不

要額が生じたのでその減額等であります。

主なものとしては、ふるさとにぎわい広場事業費補助金 三百五十万円、測量及び除雪委託料 四百五十万円、消火栓工事 二百四十二千円等を減額し、基金費の光のふるさと創造事業基金に 七千二百七十七円を積み立てしたものであります。

議案第五号 専決処分事項について承認を求める件についてご説明申し上げます。

本案は、平成七年度階上町国民健康保険特別会計事業勘定補正予算第五号であります。

既定額から歳入歳出それぞれ四百三十万一千円を減額し、総額をそれぞれ九億三千五百四十五万五千円としたものであります。

歳入につきましては、療養給付費交付金の交付額の確定したことにより四百三十万一千円を減額したものであります。

歳出につきましては、療養給付費交付金が減額されたことによる予備費からの財源補正であります。

議案第六号 専決処分事項について承認を求める件についてご説明申し上げます。

本案は平成七年度階上町老人保健特別会計補正予算第二号であります。

既定額より歳入歳出とも五百二十九万三千円を減額し、総額をそれぞれ八億五千九百六十万六千円としたものであります。

歳入につきましては、老人医療費の平成七年度見込み額に対する支払基金交付金 二千六百四十四万三千円を減額し、国庫支出金 六百二十五万円を増額したものであります。

歳出につきましては、医療諸費の医療給付費 五百三十九万三千円を減額したものであります。

議案第七号 階上町助役の選任について同意を求める件についてご説明申し上げます。

本案は、階上町助役が平成八年四月十日から欠員となっておりますので、

階上町大字角柄折字倉前九番地の二五四四
中村 禮一郎 氏

昭和七年六月二十一日生を助役に選任したので同意を求めるため、提案するものであります。
以上、提出議案につきまして概要をご説明申し上げましたが、審議の過程におきましてのご質疑等に対しましては、本職並びに関係職員等からお答え申し上げますので、慎重にご審議の上、原案のとおり御議決くださるようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

議長（前田常男君）

これをもって提案理由の説明を終わります。

この際、日程第四 議案第一号 専決処分事項について承認を求めるの件から、日程第六 議案第三号 専決処分事項について承認を求めるまでの件 三件を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（なしの声あり）

質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

（なしの声あり）

討論なしと認めます。

これより議案第一号 専決処分事項について承認を求めるの件から、議案第二号 専決処分事項について承認を求めるまでの件の件を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（なしの声あり）

御異議なしと認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

この際、日程第七 議案第四号 専決処分事項について承認を求めるの件から、日程第九 議案第六号 専決処分事項について承認を求めるまでの件 三件を一括議題といたします。
これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

五番 桑原一夫君

一般会計会計補正予算について町長の考え方を伺いたします。

それ以前にですね、私、今日手許でこれを見たわけで、さだかな記憶も資料もないんですが、企画支出の方の基金費に支出をしている中で、七十二万いくらかの光のふるさと創造基金の方に支出をしております。

先に平成八年度の予算を編成した段階における、光のふるさと創造基金の残高について先にお伺いたい、確認のためにお伺いしたいと思います。

議長（前田常男君）

企画課長（上沢寿勝）

企画課長

お答えします。

平成七年度末の残高は、二億二千三百九十六万五千円でございます。

議長（前田常男君）

（光のふるさと創造事業ですと）ちょっとお待ちください。
ただいま資料確認のため少しお待ちください。

企画課長

企画課長（上沢寿勝）

大変お待たせいたしました。八年度の予算編成した後の残高でございますが、一億三千三百九十六万五千円でございます。

議長（前田常男君）

他にありませんか。

（なしの声あり）

質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

（なしの声あり）

討論なしと認めます。

これより議案第四号 専決処分事項について承認を求めるの件から、議案第八号 専決処分事項について承認を求めるまでの件を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（なしの声あり）

御異議なしと認めます。

よって本案は原案のとおり可決されました。

日程第十 議案第七号 階上町助役の選任について同意を求めるの件を議題といたします。

お諮りいたします。

本件については、質疑、討論を省略いたしたいと思いますがこれに御異議ありませんか。

（なしの声あり）

御異議なしと認めます。

よって本案は、質疑、討論を省略することに決しました。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第七号 階上町助役の選任について同意を求める件はこれに同意することに御異議ありませんか。

（なしの声あり）

御異議なしと認めます。

よって議案第七号 階上町助役の選任について同意を求める件はこれに同意することに決しました。

以上をもって、本臨時会に付議された案件の審議は、全部終了いたしました。

これにて平成八年第四回階上町議会臨時会を閉会いたします。

（閉会 午前十一時二十四分）

地方自治法第百二十三条第二項の規定によりここに署名する。

階上町議会議長

會議錄署名議員

會議錄署名議員